

プログラム (敬称略)

9時30分 《一般演題》 — 座長 — 田中祐尾

1. 「ベルツの日記」の登場人物 (4)
—ベルツ博士が見た伊藤博文— 山上勝久 (大阪市立大学)
2. ベルリンに鷗外・エリスを訪ねて 飯塚修三 (いづか眼科)
3. 京都汎愛医学校と菅野慎斎 八木聖弥 (京都府立医大)
4. 梶原性全の見た『存真環中図』 三鬼丈知 (大阪市立大学)

10時30分 — 座長 — 三鬼丈知

5. 『難経』虞注は現伝ではない『靈枢』を参考にしている
松岡尚則 (研医学会)、永塚憲治 (研医学会)
6. 四国医療専門学校所蔵 前橋藩中島家張子二体組銅人形について
松木宣嘉 (四国医療専門学校)
7. ストーク・マンドヴィル病院：パラリンピック揺籃の地 柳澤波香 (東京都)
8. 日本の種痘史上重要な技法について 相川忠臣 (日赤長崎原爆病院)

11時30分 関西支部総会

事務連絡・追悼	事務局長
支部長挨拶	奥澤康正
『醫譚賞』贈呈式	
各務文献二百回忌法要の報告	今井 秀

————— 昼休み —————

13時30分 《特別講演》

— 座長 — 日本医史学会関西支部監事 猪飼祥夫

『醫譚』を支えた人々

演者 除痘館専門委員 当会顧問 古西義麿